雇用率引き上げや合理的配慮の義務化 新制度の創設など、連続する変化のただ中。

障害者雇用は"転換期"にあります。

単なる制度解説ではなく、多様な立場がともに学び、連携して前に進むため の視点を共有するのが本講座です。扱うのは、新潮流(制度の受け止めと活 かし方)/専門職の役割(キャリアコンサルタント・作業療法・教育・福 祉・企業)/未来の働き方(包摂的な実装)。第一線の研究者・実践家が登 壇し、知見が交わることで新しい気づきと解決の糸口が生まれます。「働く ことの意味」を問い直し、現場が動く共通言語を手に入れましょう。

2025年11月より

全9回シリーズ

方法

オンライン

申込

参加費無料 (裏面より)

制度・政策、キャリア教育、発達障害や精神障害、難病支援 第一線の登壇者

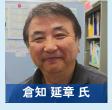




















本シリーズの狙いは、興味のあるテーマだけを点で拾うのではなく、制度・政策、キャリア、作業療法、 教育・医療・福祉、企業実務など、**多分野を"横断して"面で学び直すこと**にあります。 視野を広げ、共通言語を育て、連携力を高めることが、支援の質を底上げすると考えるからです。

一般社団法人

職業リハビリテーション協会

東京都千代田区神田神保町1-2-10 第三日東ビル4F

https://wwww.rehab-c.org MAIL info@rehab-c.org

youtube.com/@JapanVRA













職業リハビリテーション協会 特別公開講座 2025

障害者雇用・就労支援の最前線

新潮流、専門職の役割そして未来の働き方



(一社)職業リハビリテーション協会 代表理事。神奈川県立保健福祉大学・ 東京通信大学名誉教授。政府委員会や 学会で要職を歴任し、元日本職業リハ ビリテーション学会会長を務める。 障害者雇用の現場は、雇用率引き上げや合理的配慮の義務化に加え、制度改正や新たな支援事業など常に変化に直面しています。

本講座では、こうした最新の動きを踏まえつつ、精神障害・発達障害・難病の就労支援の実際や、企業が職場環境を整備する上で欠かせない視点を専門家が解説。参加者が自らの立場に照らして実践に活かせる、具体的で多角的な学びの場を提供します。

開催期間 2025年11月~2026年3月 (全9回)

申込方法 受講を希望する方は、以下よりお申し込みください。 ※締切は前日まで

申込完了後、開催 1週間前に参加情報をご案内いたします。 講座当日の対応はできかねますので、連絡が届いていない場合 には前日までにご報告ください。

申込フォーム

URL: https://forms.gle/QkQs2BV53aQgQbvK8



公開講座一覧

制度・政策	1月10日(土) 10:00~11:00	朝日 雅也 氏	埼玉県立大学 名誉教 授	誰のための支援か? — 就労選択支援事業と雇用・福祉連携のこれから
	11月22日(土) 10:00~11:00	小川 浩 氏	大妻女子大学 副学長	障害者就労支援士 ~ 資格化の意味と将来展望 ~
	2月21日(土) 10:00~11:00	眞保 智子 氏	法政大学 現代福祉学 部 教授	障害者雇用のいまを読む ― 制度改革と就労支援の今日的課題
障がい特性	1月24日(土) 10:00~11:00	梅永 雄二 氏	早稲田大学 教育・総 合科学学術院 教授	第四の発達障害「境界知能」 一 見えにくい困難と就労支援の最前線
	11月8日(土) 10:00~11:00	倉知 延章 氏	九州産業大学 名誉教授	希望をつなぐ職業リハビリテーション — 精神障がい者支援の現状と次の一歩
	12月6日(土) 10:00~11:00	春名 由一郎 氏	前・JEED 副統括研 究員	難病と働く最前線 一 厚生労働省の研究会にみる最新論点と実務
関連分野	2月7日(土) 10:00~11:00	菊池 一文 氏	弘前大学教職大学院 教授	対話が育むキャリア教育 - 特別支援学校や高校通級
	12月20日(土) 10:00~11:00	下村 英雄 氏	厚生労働省職業能力 開発専門調査員	キャリアコンサルティングと職業リハビリテーションの接点 ー キャリアコンサルタントが見た職業リハビリテーション
	3月7日(土) 10:00~11:00	野﨑 智仁 氏	国際医療福祉大学准 教授	職業リハビリテーションと作業療法 ~ 社会参加を支える専門性と実践 ~

主 催:一般社団法人 職業リハビリテーション協会 問合せ先:info@rehab-c.org